

さっきあんなにシタのに
まだヤリ足りないの？
コイツ…また変な事
言い出して…

教師姿の猥下！
なんと美しい！

ですが、エッチな
匂いがプンプン
しますぞ！

おっ
おっ

ぐっ
ぐっ

スル
スル

うわ
うわ

ここから
ですかな
それとも…

おおこの哀れな
チキルキンめに女の体を
教えて下さると？

ニヤ
ニヤ

ホグッ、
ホグホグ

んん
んん

是非お願いします！
猥下〜いえ…
先生え

おっ
おっ

おっ
おっ



もう、猥下も愉しんで下さないわ

だってこれは猥下からの...

わ、分かってるわよ



おや？先生え

どうして隠していいの？

もしかして...こゝが先生の？



ホグホグ。さすが先生え

キョキョ



ちよっと！チユアルキン！

チユアル



よ...良く分かってるわね！

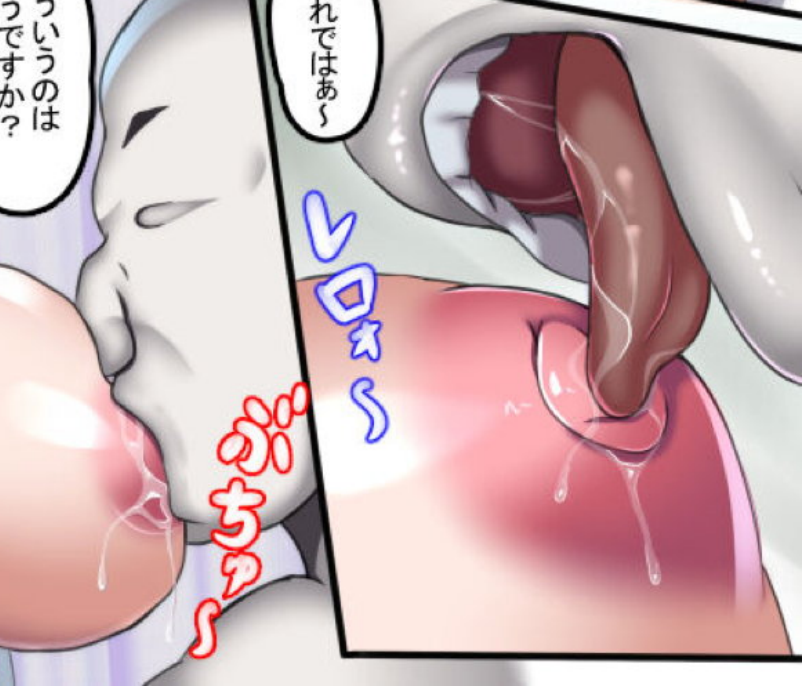
...

先生え？

こついうのはどうですか？先生え？

それではあ

上手よ！チユアルキン...



ドロ

ドロドロ

おっかしいわ
合格ね…

次はどうすれば
もっと女の子が
気持ち良くなるか

先生のモニで
お勉強よ！

このチユデルキン
予習の成果を

ゴゴゴ

アッアッ

しっかりお見せ
しますぞ

おお、先生の
ごっくんお〇を

ゴクゴク

如何ですかな？
先生

こ、こんなの…
不合格だわ…

じゅわん

これは補習ものよ！
チユデルキン♥

一体いつまで
続けなきゃ
ならないのよ

あんっ

ひゃあん!

ええ!
やればデキるじゃない!
チユデルキン!

ホグホグうゝ先生…
ちゃんと気持ちよく
できてますかな?

それに…
なんでコイツ…
こんなに…

きゅう♡

ぽんぽん

んんんんん



なんで...?

何で...

ーん...ーん...

こんなに...
上手いのよ

チュアルキン
あなた、何回
出せば気が...

んあ!

このチュアルキン、
どれだけこの日を
待ち望んでいたと...?

そう、そんなの...

この想いを
全て狎下に
ぶつけるの...



まだまだ
こんなんじゃ全然
足りませんぞ

ド
ゴ

狎下、夜はまだ
長いはずぞ